

「彼らの議論」とは
大きく分けて三つの議論がありました。
初めて「翁司長、律法学者、長老」のグループが、次に「アリサイ派とヘロ子党」のグループが、最後に「カイ派のグループが登場し、それらが何をかして主イエスを罵るやうに意を持った議論」を行いました。
その、「彼らの議論」を聞いていた一人の律法学者が主イエスに尋ねます。彼の胸の中に「忸怩たる思い」があったはずです。民衆に怯え、時の権力者の機嫌を気にし、あるいは言葉遣りを捉える為の議論に、仕方な

た。
（2）一般財團法人キリスト教学校教育同盟維持財団の報告
佐藤洋次士一般財團法人キリスト教学校教育同盟維持財団理事長より、一般財團法人キリスト教学校教育同盟維持財団について、評議員の方々への感謝の言葉を含め報告があった。

いのだが、「忸怩たる思い」がまた、同居していたのではないかというふうだ。

法律学者としての真摯な問いで、神に一生を捧げゆく人の精神清らかさを探求する問い。

その間にここの方は答えて下さるかも知れない。そち期待して、問い合わせる。あるいは提のうねじ（それが第一回）。

4) 考議教育を推進連絡会議 教員免許更新講座の構築 3)クリスト教人学による システムの構築	V. 議事 時40分 事業報告 1. 新規事業 (理事長諮問) に関する報告 (1)「新しい連携」に 関するプロジェクト委員 会 委員長・西原廉人(常任) 理事・立教院	1)校是(ミッションステートメント)→推進を図る 事務局長会議の構築 2)教育委託を受ける地域	大学2号館留学生 ホール
--	---	---	----------------------------------

第2日目礼拝説教

神の国から遠くない



仲義之

的にはルカ書の「善きサマリヤ人」の箇所で語っている律法学者と同じなのに、なぜここでは主イエスに褒められてるのか?「神の國から遠くない」とは、わたし自分が期よりこの後のやり取りに非常にしないものを感じました。論理

（2）「道徳の教科化」
に關するヨーロッパ・エクト委員会
委員長・小暮修也（常任
理事・明治学院）
上記新事業について西原廉太委員長並びに小暮修也委員長より説明があつた。

さういふことにならぬか。
昨日の講演時の長谷川了理事長と権藤先生とのやり取りにわざと見直しておきたい。少し少なくとも答えるべき端を出した先生のように思ひます。権先生は、この問題の創始者たる先生の話を聞き、「今」が私の原点です。胸がいっぱいです。この聲明されました。今後何かを委嘱されようとか、別な事を始めようとか、何をやるか決まりません。ただ「胸があつていいね」という思いの溢れたやり取りがありました。

「その通りです。本当にアレヤイア」です。そう御存学者は心を鼓舞せさせ、主イエスに答へます。教育とは感動をもたらすものである。それが何事か

VI. 特別プログラム
演 (1時半～1時20分)
「聖職創始者たちの
きみどりその精神」
山了(学校法人聖職者
理事長)

う述べた方がおわづま
す。色々な雑論のよう
なものが我々を取りか
こんでいたいのも、
学問や部活動の教育活
動を通じて「真理」によ
る感動」が起りぬくによ
る感動」が起りぬくによ
る。これは知らぬまま
す。この絶え震えさせざ
る「本当」です。その通
り【です】といつやり取
りが、キリスト教学校
あるいは、教育同盟
を「神の國から遠くな
い存在へ」と作り變えて
この世に對ひて、神の
國を指し示す存在へと
作り變へていいのです。
ないでしょ? が。祈り
つい、総会の2日目を
迎えたいと思います。
〈聖隸クリストファー
中・高等學校基督教副部
長〉

別プログラムの全てが了した。
第2回] 6月13日 (土)
教題 哲學思想
講者 特園生谷
場所 ■聖隸クリストフ
司事 ■大野和男 (聖隸
リストファード中・高
学校宗教部長)
奏樂 ■柴崎かがり (聖
クリストファード大学
会福音学部准教授)
説教 ■「神の國から遠
ない」仲義之 (聖隸
リストファード中・高
学校宗教副部長)

IX、議事2（10時35分）	
1. 審議事項1	計画案の承認
	（1）2015年度事業 事務局より、総会資料 （P.97）に基づき、以下 項目について説明がな れ、出席員の全賛成 をもって承認された。
I. 第103回定期総 会、第57回学校代表者 議会	I. 第103回定期総 会、第57回学校代表者 議会
III. 第59回事務職員夏 季研修会	III. 第59回事務職員夏 季研修会
IV. 新規事業 について承認された。	IV. 新規事業 について承認された。

時30分　Ⅳ組織（10時25分）
事務局より、定期総
第2回目の再開が告げられ
議長は引継続きを理
長の佐藤洋子氏があつた
ことが確認された。出席員
出席員数及び議決権数
以下の通りである。
出席員会員数及びその
決議権の確認(第2回目)
総会員数：98法人
この議決権の総数：163
出席会員：78法人
この議決権の総数：136
議長委任：18法人
この議決権の総数：24
以上のとおり、議長
会員も含め、総会員
議決権の過半数を有す

西原廉太氏（立教学院）より、総会資料（P-99）に基づき、以下の項目について説明がなされ、出席員の全員の賛成をもって承認された。

V. キリスト教学校教育科懇談会

事務局より、総会資料（P-100）に基づき以下の項目について説明がなされ、出席員の全員の賛成をもって承認された。

リート(節目研修) 2. 第2回大学新任教員研修会
 研修会 3. 第2回新任教師研修会
 事務局より、総会資料(P99)に基づき、以降の項目について昨日の報告に補足して説明がなされ、出席員の全員の賛成をもって承認された。
 IV. 新規事業
 1. 「新しい連携」に関するプロジェクト委員会をする(ロジック委員会)
 2. 「道徳の教科化」に関するプロジェクト委員会をする(ロジック委員会)
 3. 個個の委員会
 4. (青山学院)より、説明
 キリスト教大学による教員免許更新講座の構成について、伊藤悟委員長

VII キリスト教学校員就職支援
VIII 公益目的支出計画
西南学院の高良兵
り、クリスチヤン率の
下について教育問題を
会等と連携した取り組
ができないか、との意
があつた。
活水学院の湯口由
り、地方小規模校の改
してはいる経営的な問
(定員割れ)について
教育同盟間で情報共
を囲り、地方の孤立化
防ぐ新しい連携が持て
いか、との意見があつ
た。

より、総会資料(4)に基づいて、会員登録料(5)の徴収が、明があり、出席券(6)の販売をもつて、地員の賛成をもつて承認された。

委員会事業 計画案の承認 1年目教	新規加入校（敬称略） (学)石山学園 965-0081 福島県会津若松市相生町3-2 TEL 0242-22-1004	理事会長=石山裕司 (共学)若松第一高等学校(普通科・自動車科)(住同上) 担任=石山司

校長・右山裕司
(学)聖路加国際大学 104-0044 東京都中央区明石町10-1
TEL 03-3543-6391
理事長=福井次矢
(共学)聖路加国際大学看護学部、大学院看護学研究科
(住所同上) 学長=井部俊子、学部長=松谷美和子、
大学院研究科長=萱間真美
事より、まず、
案の承認
阿久光晴会

總 計 書 類	草苑學園	171-0031 東京都豊島区自白3-17-11	TEL 03-3953-4016
			理事長=柳内光子、学園長=太田満喜 (共学) 草苑保育専門学校 (住所同上) 校長=柏原英郎
1. 時 20 次回会 場	X 閉会	(学) 凤川学院 662-0027 兵庫県西宮市神園町2-20	TEL 0798-75-6351
			理事長・院長=藤田幸男 (共学) 凤川学院短期大学(児童教育学科) 学長=藤田幸男
(1)			

院より、ギ
クレー理事
授を述べら
とば
学校教育同
志会院）よ
森義一常任
理事の対し感謝の
られた。

時 650-0045 神戸市中央区港島1-3-11 TEL 078-940-1154
55 (女子) 凝川学院中学校・高等学校 校長=大崎俊人
分 662-0027 兵庫県西宮市神園町2-20 TEL 0798-74-5061
12

